

議会運営委員会報告書

令和3年9月28日

備前市議会議長 守井 秀龍 様

委員長 土器 豊

令和3年9月28日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	調査結果	備 考
1 議会の運営に関する事項についての調査研究 ① 次期定例会の予定について	継続調査	—
2 議長の諮問に関する事項についての調査研究 ① 議会報告会について ② 委員会視察旅費について	継続調査	—

議 会 運 営 委 員 会 記 録

招 集 日 時	令和3年9月28日（火）		第4回定例会閉会后	
開議・閉議	午後0時08分	開会　～	午後0時37分	閉会
場所・形態	委員会室	閉会中の開催		
出席委員	委員長	土器　豊	副委員長	森本洋子
	委員	中西裕康		尾川直行
		石原和人		青山孝樹
欠席委員		なし		
遅参委員		なし		
早退委員		なし		
列席者等	議長	守井秀龍	副議長	掛谷　繁
傍聴者	議員	なし		
	報道	なし		
	一般	なし		
説明員	議会事務局長	入江章行	議会事務局次長	石村享平
	庶務調査係長	坂本　寛	議事係主任	楠戸祐介
審査記録	次のとおり			

午後0時08分 開会

○土器委員長 ただいまの御出席は6名でございます。定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開催します。

直ちに議事に入ります。

1番、議会の運営に関する事項についての調査研究、①次期定例会の予定について、事務局お願いします。

○石村議会事務局次長 次期定例会の予定でございますが、市長から招集日を11月30日をお願いしたいという申出をいただいております。30日の初日で後の日程を組ませていただきましたが、どうしても一般質問を水、木、金曜日に行う関係で、今定例会と同じく火曜日始まりですが、そこから先はほぼ同じという形で日程を組んでおります。一般質問の通告期限は木曜日の午前10時、質疑は6日月曜日の午前10時、一般質問が8日から10日の3日間で週明けの月曜日に議案の質疑と委員会付託、翌日から総務産業委員会、厚生文教委員会を交互にお願いしまして、週明けの月曜日は委員会の予備日をいただき、予算決算審査委員会とその予備日で休会日を挟んで24日が最終日となっております。この日程ですと、23日火曜日が1週間前なんですけど、これは勤労感謝の日ということで22日月曜日に前倒しして議案が発送されると聞いております。議会運営委員会は24日水曜日午前9時30分からということで予定をさせていただけたらと思っております。

○土器委員長 説明が終わりました。

質疑等ございませんか。

○尾川委員 私らの会派では、予算決算審査委員会を2日にしてくれという要望があるんです。普通なら予算は少ないのが定石なんですけど、現実から考えて予算関係で多いんで、2日間にしてもらえんかというお願いです。

○土器委員長 今の意見に対して。

○石村議会事務局次長 予算決算審査委員会なんですけど、ここは補正予算ということで、確かに今回も新規事業が多くて、修正案の提出が翌週に延びたということもございました。

ただ、この日程でいきますと、24日の最終日が金曜日ということで、できるだけこの週で終わらせたい、それから、12月23日木曜日の休会日を1日は必ずいただきたいという思いもあります。今回も最終日は、割とばたばただったので、やはりここは慎重に1日準備の日をいただきたいと考えています。委員会の予備日を設けておりますので、ここを最初から予算委員会に2日ともしてしまうか、委員会予備日をなしにするか、今回のように足りなければ予備日として御活用いただくか、御協議をいただきたいと思っております。

○尾川委員 私は、20日でも22日でもえんですけど、予算決算審査委員会を明確に2日間なら2日間で午前中という決めるというのも問題なんですけど、各担当部署がいつになるか分からんようなことをせずに、ある程度決めとくほうがえんじゃねえかと思って提案しております。

○土器委員長 ほかの意見はありませんか。

○石原委員 8月議会の予算決算審査委員会も、かなり長時間で、もう日が暮れて暗くなる頃で、尾川委員が言われたように執行部もまあ大変だろうなど、1番に入られる方々はそれこそ予定が立ってあれですけど、今回みたいに果たしていつ所管部分が回ってくるのかをずっと待機をされたところが、だから議員サイドより逆に執行部側、事務局側がどうなのかなど、尾川委員が言われたように午前、午後で分けとけば執行部としても幾らか現状よりは待機しやすいのかなとも思うし、そこはどっちが正解かよう分かんんですけど、予備日があるわけですから、もし長引いて、まださらにならば予備日を使えばいい話ではあるんでしょうけど、逆に執行部としてはどうなんかなというのがちょっとよぎるんですけど、議員としては予備日もあるわけですから今の形でもいいのかなとも思うんです。今すぐに執行部としてはどっちがどうかというのはなかなか難しいかも分かんんですけど、何かそんな感じがします。

○中西委員 今回のような形での補正が新規事業も含めてたくさん出てくると、やっぱり1日というのはなかなか難しいと思います。そういう意味では、例えば20、21ぐらいで取って、この委員会予備日というのは常任委員会あるいは予算委員会の予備日として残すというぐらいにしとったほうが余裕持ってやれるかなという感じはします。

ただ、あと事務局のほうでそれに対応できるかどうかというところだけです。

○青山委員 議案が出てみないとどのくらいなボリュームになるのかというのが分からないところで、ちょっと突拍子もないと言いますが、例えば11月22日に議案発送ということで議案が出てくるんですけど、そこでこの日程をもう一遍見直すということは可能なんでしょうか。

○石村議会事務局次長 最終的な日程は24日の議会運営委員会でお決めいただくことになるんですが、この予定を出しますと執行部はこれで予定をいろいろ組んでしまいます。日頃から委員会予備日は開けておきなさいと言われるんですが、この辺でどうしても予定を入れないといけない場合は常任委員会よりは委員会予備日を選択して日程を組まれると思いますので、24日の段階で予定を変えるというのはなかなか厳しいと思います。変えたこともあります、できれば決めておいたほうが良いとは思いますが。

○青山委員 執行部のこと、それから事務局のこと、ちょっとその辺の段取りなりというのがまだよく分かっておりませんが、先ほど中西委員が言われたように20日、21と取っておいて22は予備日というふうなことでの対応が妥当かなと私は思います。

○森本副委員長 私も、今回みたいなボリュームで出てくるのであれば2日間は取ったほうが良いとは思いますが。決めておいたほうが説明に来られる執行部の方も前もって予定を組んであげたほうが良いのかなと思いますので、それでいいかと思えます。

○石村議会事務局次長 今回のような補正予算ですと、やっぱり審査される側もする側も大変だと思いますので、先ほどおっしゃったように20、21日で審査範囲を決めてしまうと、執行部はそのほうが何時までも待たされるようなこともないので、11月定例会は総務産業委員会から

始まりますので、20日はもう総務と産業を分けることはできませんけれど、総務産業、21日は厚生文教で、22日に委員会予備日をいただいて完全な休会日を1日いただければできないことはないとは考えます。

○尾川委員 今事務局もやむを得んという感じですから、20日、21日で予算委員会を午前、午後というわけにいかんのじゃろうから、総務産業と厚生文教、内容的にはそういう形で2日間ですと決めたらどんなですか。

○土器委員長 今出された意見でよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ほんなら、そのような形で決めさせていただきます。

それでは、ほかに意見等ございませんか。

○尾川委員 ちょっと違うかも分かん。総合計画は、最初全協でやったりして、それが適当かどうか。というのが議員は総合計画についてどういう検討しよんならと言われたときに、いや、委員会でやっとなですよという返事はしたものの、委員会の中身はあんまりなかったと。全協のときにある程度意見を申し上げたと、それは言うてないですけど、そういうことになっとな、これもまた何年か先じゃから、それと見直しがどうなるんか、1年でローリングするんか知らんけど、その辺のやり方もまた事務局でしかるべき方法を考えてもろうたほうがえんじゃねえかな。また先になつたら忘れるから今日言わせてもろうとくんじゃけど、その点がちょっと気になるなところ。何かあったら意見お願いします。

○入江議会事務局長 今回の総合計画の策定議案については、議会側が全協という形でやったこともあって大幅な素案からの変更を、言葉は選ばんといけんですが勝ち取ったようなところがあります。なので、先ほど尾川委員がおっしゃったように、あれが全協でなくて特別委員会ならもっと重みがあるんじゃないかというふうに思いますんで、議案が出てからつくるんじゃなくて、議案が出る前につくっとけば、その御懸念は消えるのかなとは思っておりまして、これが可能かどうかは議事係の2人によく聞いたり研究してやっていかないといけないんですが、素案ができた段階でもうあらかじめつくって待っとくということも可能ではないかなと、事務局の総意ではないんですが、そのように感じております。

○土器委員長 よろしいですか。

ほかの方で。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、終わってよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、次。議会報告会について。

先般議会報告会についていろいろ話が出されましたけど、再度議会報告会の在り方について、意見を出していただけたらと思います。

○尾川委員 同じ話なんですけど、コロナがどうなるんか、やるやらんというよりもう年度中はやらんということにして、その代わり市民からいろいろ議会活動について御意見を伺うと、伺い方はある程度テーマを絞って公募するというふうなことで何らか市民からの意見を吸収していかんとおえんのんじゃねえかなというふうに思っていて、そんな提案させてください。

○土器委員長 ほかの方で。

○青山委員 私も前回言いましたように、この年度中はもう中止ということで、尾川委員のように市民からの意見を聴取して、それに対する回答を出していくということで対応したらと思います。

○石原委員 前回の議運でたしか次の報告会をどう取り扱うかで、コロナ禍で中止にしようだったかな、さらに今年度、次の2月のところまで話が及びましたんで、先行きが本当に見えないコロナなんですけれども、さっき言われたように今年度は見合わせていただく形で、そういう中でもいろんな形で媒体での意見聴取は取り組んでいくという形がいいんじゃないかと思います。

○中西委員 石原委員の意見でいいんじゃないですか。

○森本副委員長 おっしゃるとおり年度内は中止ということで、意見聴取を行っているいろいろな媒体を使ったりしていったらいいんだと思うんですけど、前回割とざっと意見聴取をしたものですから、いろんな方面からいろんな角度で出てきたこともあるので、やっぱりある程度テーマを絞るという形で行ったほうが事務局にも多大な御迷惑をかけるので、そのほうがいいかなとは思っております。

○土器委員長 皆さんの意見をお聞きすると、議会報告会はコロナの関係でできないんで、市民の意見を集約する、いろいろあると思うんですが、メールとか手紙とか、例えばここへ来て要望する形もあると思うんですが、そのような形をしていくということでもよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ただ、今テーマ云々が出たんで、次の議運までに考えていただいて、それぞれ会派でまとめていただけたらと思います。それをまた検討していったらいいのではなかろうかと思えますんで、よろしくをお願いします。

議会報告会についてはこれで終わります。

その他、事務局。

○坂本庶務調査係長 今御協議をいただきました議会報告会につきまして、中止ということで決定されているところですが、11月に予定をしております議員研修会のことにつきまして前回の議会運営委員会で傍聴は可とするということで御決定いただいております。議会だよりに掲載する関係で議会報告会は中止、議員研修会の傍聴は可というのがなかなかどのように、市民の皆さんに理解していただくのかというあたり、再度御協議いただけたらと思うんですが、いかがでしょうか。

○尾川委員 それは懸念なかろう。というのが、議会の本会議と同じ考え方で取扱うということ

でえんじゃねんかな。報告会とイコールじゃねえと思う。そこは本会議のルールでコロナ対策で来てくださいと、その代わり密にならんようにとかいうことをやっぱり水平展開すりゃえんじゃねんか、そんなに難しゅう考えなくて。報告会を何でせんのんならと言う人もおるかも分からんけど。そういう人はそういう答えりゃえんじゃねえかなと、私は思いますけど。

○**青山委員** 議会だよりに載せる書き方が難しいというふうなことはありますが、理由としては議会中の傍聴と同じに考えておりますが、議会報告会については十分な対応ができる、できないという理由でこういう形にさせてもらいますという書き方になるのかなと思います。

○**石原委員** 僕も先ほど議会だよりの編集委員会に出席しておりまして、そういった議会だよりの案内というところを考えるとちょっとどうなのかなというのお聞きして、ああ、なるほどなと思いました。前回の議運では御案内を周知して傍聴はどうぞなんですけど、でも本会議がそもそも今日なんか大勢来られていましたけど、本来は自粛を求めている状況ですよ。でも来られる方を拒まないというところでたくさんおいでになるんですけど、もうそう考えれば本会議に準拠したような形で前回そういう結論づけされたんですけど、いま一度考えてみれば本会議で自粛を求めとんであれば研修会へどうぞおいでくださいというのはちょっと疑念を持つんですが、前はそうだったんですけど。今日もまた考えてみて、あくまで本会議の傍聴の御案内に合わせる形がいいんじゃないですか、研修会も。だから、現状では何ていうんですか、ぜひどうぞおいでくださいとは避けるべきだと思います。

○**中西委員** 私はやはり開かれた議会ということでは、傍聴は拒みませんよというのでいいんじゃないですか。こういうことを言うとちょっと語弊があるんですけども、今日みたいにたくさん研修会の傍聴が来るというふうには考えられないので、私たちは門戸を開いていますというのが大切だと思うんです。だから、クローズにはしていません、どうぞお越してくださいと、ただし本会議のルールは守ってくださいというところで御案内をしておいたらいかがですか。

○**森本副委員長** 私も、本会議の傍聴の取扱いと同じでいいと思います。

○**土器委員長** 結論が出たと思いますので、よろしくお願いします。

その他、ほかございませんか。

○**中西委員** この8月定例会の議運で少しお話を出しました委員会の視察旅費です。私とすれば12月定例会に削減できればいいなと思うんです。今日結論を求めてはいませんが。

○**土器委員長** 今中西委員から提案がありました。これも一度会派へ持って帰ってもらうて、そういう提案があるわけですから、検討していただけたらと思います。次の議運に持って上がってもらうたらと思います。

○**入江議会事務局長** その際にもお伝えしましたが、あさって県下の議長会の局長会議がありまして、県下の議会の検討状況を調査してまいりますので、またお知らせをします。

○**土器委員長** ありがとうございます。

ほかの方でございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、以上で議会運営委員会を閉会いたします。

午後0時37分 閉会